

事業部報告(1)

第23回授業力アップ研修会

(事業部長 横山 達也)

「授業力アップ研修会」という名称になって2年目の今年度は、平成18年11月13日(月)に、文京区立第十中学校で開催された。当日は、100名以上の参加者があり、研究授業では生徒が見えない参加者もいるほどの盛況であった。今年度は、「reading comprehensionを意識した教科書の効果的活用」というテーマで、研究授業と研究協議会が行われた。

1. 研究授業

授業者：小寺 令子教諭

(文京区立第十中学校)

現在進行形の復習・定着と、教科書本文の理解を目標として、1年生の少人数クラスで研究授業が行われた。発展クラスの18名の生徒が、積極的に英語を使おうとする姿勢が印象に残った小寺先生の日頃の指導の積み重ねであろう。

授業は次のような流れであった。

○warm-up

- 1 カードの英文を暗記し、疑問文と応答文のmatchingをする。
- 2 ペアの1人がジェスチャーをして、もう1人が現在進行形の文を言う。

○Pre-reading

- 1 ピクチャーカードを見て、質問やコメントを言う。
- 2 アメリカの学校生活について想像し、

発表する。

○Words

本文を読む上で必要な語彙を、ワークシートを使って導入する。

○While-reading

- 1 本文の概要を予測する。聞かせる前に語を選び、聞いて意味を確認する。
- 2 教科書を開き、scanningする。読んで概要を理解する。
- 3 本文の詳細を理解する。英問英答を行う。

以上のように、タスクの与え方が非常に工夫された授業であった。

2. 研究協議会

研究協議会では、研究授業についての質疑応答が活発に行われた。

今回のテーマが、「リーディング」なので、授業者の小寺先生から、タスクを作成するときの基本的な考え方について、話していただいた。

○Pre-reading

想像させるタスクとして、単語を調べて内容を考えさせたり、質問したりする。

○While-reading

どうやって読ませるタスクにするかを考える。最後は英問英答にもっていく。

○Post-reading

一番好きな文に線を引かせる。書かれていないことを想像させるなどの活動。

事業部報告(2)

第59回東京都中学校英語学芸大会

(事業部長 横山 達也)

平成18年12月3日(日)、宝仙学園中学高等学校 Hosen Hall において、第59回東京都中学校英語学芸大会が開催された。今年度の参加校は、スピーキングの部8校、プレイの部11校の計19校であった。

スピーキングの部では、家族、将来の夢、環境問題、日本と外国の比較などさまざまな内容の発表が行われた。どの発表もメッセージが聞き手にしっかりと伝わってきた。参加者のレベルが高く、すばらしい発表ばかりだった。

プレイの部では、「ベニスの商人」「白雪姫と七人の小人」「夕鶴」などの名作や、顧問の先生による書き下ろしの作品などバラエティに富んだ英語劇が上演された。衣装や道具なども工夫されていたが、中学生が登場人物になりきり、英語を使って感情を表現しようとする姿が、何よりも観客を引きつけていたのではないだろうか。どの学校も、時間をかけて練習し、大会に臨んだことがわかる作品であった。

今年度も、宝仙学園の方々には大変お世話になった。舞台打ち合わせの日に、いろいろな学校からの質問に丁寧に答えてくださったり、当日、道具の搬出入や照明・音響をずっと手伝ってくださった。あらためて感謝の意を表したい。

大会記録 12月3日(日)

会場 宝仙学園中学高等学校

スピーキングの部 (参加8校)

1位 Environmental Protection

百木田雄亮

(荒川区立南千住第二中学校)

2位 I'm a Korean Living in Japan

林 政寿

(大田区立大森第七中学校)

プレイの部 (参加11校)

1位 Taro Urashima and

the Sea Princess

練馬区立豊玉中学校

2位 Susanoo

足立区立蒲原中学校

3位 Snow White and

the Seven Dwarfs

江東区立深川第三中学校

特別賞 The Phantom of the Opera

品川区立東海中学校

審査員 田谷 至克先生

(東京都教職員研修センター)

Mr. Edward Weinzeirl (ALT)

児玉 淳先生 (英語検定協会)

今年度も、多くの方々のご協力により、英語学芸大会を無事終了することができた。進行も大変スムーズで、予定通りに終了することができた。お手伝いいただいた宝仙学園の先生方や、中英研各部の先生方へ、お礼を申し上げたい。